

生駒市病院事業計画案「(1) 新病院の必要性」に係る修正案

2009.11.07

樋口清士

第1回生駒市病院事業推進委員会を踏まえ、「生駒市病院事業計画案 1. 病院事業の基本方針 (1) 新病院の必要性」について以下の通り修正案を提案する。

(1) 新病院の必要性

(省略)

現在、市内には小児科の二次医療を担う病院が不足し、また、奈良県北和小児科二次輪番制に参加する市内病院もない状況にあり、小児科の二次医療は市外の病院に依存しています。また、阪奈中央病院において小児科二次医療の実施を含む増床計画が進められており、問題点の改善が期待されるものの、さらなる充実が求められています。

また、市内の内科系及び外科系の二次救急医療においては、奈良市内の近隣病院を加えた5病院により二次救急輪番体制が整えられているものの、照会回数が多く、救急搬送に多くの時間を要することとなっています。このことから、より緊急性、迅速性等を要する二次救急医療の体制強化が必要であり、そのため広域的な救急搬送システムを改善するとともに、二次救急医療に確実に対応できる病院の確保が求められています。